SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2)

				E /+ // +> Wn // E								・ット)関			
カテゴリ	非該 当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、	2			-			10	11 12			
	_		0 1,70	併せて記載してください。)	et	3 ==== -w/\$	` ©'	á	•	**************************************	(⊕)		•	=	17 333
		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差 別がないことを確認している	基本	昇進、雇用に関しては差別しない体制をとっている。			5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3				16.1 16.2 16.7
		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備 している	基本	ハラスメント禁止について社員に徹底している。相談窓口を設置している。			5.1 5.2 5.5			8.5 8.8					16.1
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	営業時間、営業日等定期的に見直し、働きやすい方向を見出す努力をしている。希望の 日に休日がとれるよう配慮している。						8.5 8.8					
		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	就業者には現時点ではいないが採用する機会があれば差別、人権侵害を行わないように する。		4.	4			8.7 8.8	10.2 10.3				
人権		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	取引業者の安全大会等に参加することで自社の安全性も共有、また年に一度安全大会 に資料を確認している。 給油:業界からの通達により石油類の問扱い事項を社員に徹底している。		3				8					
労働		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	健康診断(市町村)を社員が受けやすい機会をつくっている。 社内のコミュニケーションをよくし、相談しやすい雰囲気づくりに努力している。		3									
		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	女性、高齢者(70歳以上)が働きやすい環境を整備している。			5.1 5.5			8.5	10.2 10.3				
3		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	研修(取扱責任者、ガス、石油取引業者等)には積極的に参加をし、新しい動きなどに関心をもって仕事に取り組む体制をとっている。		4	5.5			8 9					
		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	労働関連法規を厳守し、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。			5.5			8.5	10.2 10.3				
		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	健康診断(市町村)を社員が受けやすい機会をつくっている。 社内のコミュニケーションをよくし、相談しやすい雰囲気づくりに努力している。		3				8					
		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	廃棄物処理法を厳守し、分別、マニュフェスト管理を実施している。米、石油は在庫管理 を徹底し、廃棄物を出さないようにしている。								11.6 12.4		14.1	
2		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	 	自社の電気・ガスの毎月の使用量を把握している。また社長から社員に節約をよびかけている。					7.3				13		
3		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	自社の電気・ガスの毎月の使用量を把握している。また社長から社員に節約をよびかけている。太陽光発電、事務所、スタンドの照明をほぼLED化を実施している。ガス:省エネ商品を提案している。					7.2 7.3			12.4	13.3		
環境		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組ん でいる	基本	石油:消防法に基づき、危険物取扱責任者の設置等法令に基づき対応している。 法令等で規制されている有害化学物質を把握し、適正な使用に取り組んでいる。		3.9		6.3				11.6 12.4			
5		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境に配慮した素材を活用(お米を材料にした名刺、文具品のグリーン調達)している。 ポランティア団体で植林の活動に参加、まちの河川清掃にも積極的に参加している。				6.6						15	
5		【3 Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	一般家庭で処理に余った灯油等を引き受けている。 ガス器具、灯油タンクのリサイクルを業者委託している。								12.5		14.1	
		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	自社の利用状況を把握、また節減を意識するため表を作成し、節減への意識を高めている				6.4 6.6							

ュテ	非該	~ Less	取組		1 2	3		5 6				ゲット)月 11 12		4 15	6 17
ゴリ	当	- Fェック項目 当 	レベル		13% 23% frist			\$			9 to 10 to 1			15 :: 16 :	
		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	【予定】現在ISO14001の取得は予定していないが、今後会社の発展状況に応じて、取得を検討していく。		3.9		6	7			12	13.3 1	4 15	
		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	ボランティア団体で植林の活動に参加、まちの河川清掃にも積極的に参加している 長野県SDGs推進企業登録制度に参加し、情報を開示していく。								12.6	5		
		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	太陽光発電、事務所、スタンドの照明をほぼLED化を実施している。またお客様に太陽光発電を提案している。 電気自由化に伴い、電気代理店を行っている。					7.2				13		
		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	ボランティア団体で植林の活動に参加、まちの河川清掃にも積極的に参加している。 コピー時に再生紙、裏紙の活用をしている。								12.2	2 13 1	4 15	
		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	行動規範を毎年見直し、社長から汚職、贈収賄の禁止を社員に徹底している。											16 6.5
		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	行動規範を毎年見直し、社長から不正競争行為の禁止を社員に徹底している。											16
公正		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	業務のなかで、知的財産の保護の大切さを社員に徹底している。						8.2 8.3	9				
な事業慣行		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	データは信頼できる業者に管理委託し、社内の個人情報に関しては警備保障会社と契約している。 社員のマイナンバーに関しては法律に基づき適切に管理している。											16
		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	現在取扱いなし。今後も取り扱わない方針。											16
		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の 防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、 共に取り組んでいる	チャレンジ	石油、ガス:元請先、調達先と情報共有をし、ハラスメントの禁止、生物多様性や生態系への悪影響を防止している。お客様へは取扱注意事項を配布している。お米:農家、小売り店と情報共有し、精米日の明確化、低農薬商品の推進をしている。				5		8	10	12	13 1	4 15 :	.6 17
		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	お米:ハサップに基づく管理の活用をして仕組みづくりと向上を心がけている 石油:消防法等の厳守、社員、消費者取扱の注意事項を徹底している。		3.9						12.4	1		
製品・サー		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	お米:ハサップに基づく管理を実施している。景品表示法に基づく適正な表示を行っている。 る。 石油、ガス:お客さまに対するマナー、取扱向上に取り組んでいる。							9				
ビス		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	ガス、石油:省エネ製品の提案。太陽光発電の提案を行っている。 お米:低農薬、無洗米を推進している。				6				12	13 1	4 15	
		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	長野県SDGs推進企業登録制度に参加し、重点的に取り組み、SDGs達成に取り組んでいく。	1 2	3	4	5 6	7	8	9 10	11 12	13 1	4 15 :	16 17

				R # # # # TE # II							レと1695							
	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、	1	2 3	4	5	6 7	_	8 9		11					
	∄			併せて記載してください。)	ton total	2 ::: 3 ::::: -W	A separati	©	♥ 0	8 #	i i	10 stern (\$)	ALL C	19 III	M12***	15 ::::	6 ≥	**************************************
业社		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地元との交流を大切に、また役立つことを率先して行っている。一般家庭で処理に余った 灯油等を引き受けている。 地域でのガソリンスタンドが減少するなか、地域のエネルギー供給を支えている。 高齢者 へ灯油を配達している。			4				9		11	12	14	15		17
地域貢献・		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	ロータリー財団に所属し、社会貢献は日常的に行っている。ボランティア団体で植林の活動に参加、まちの河川清掃にも積極的に参加している。			4						11		14	15		17
1		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	地元の農家と契約し、一緒に取り組んでいる。地域の人材を雇用している。						1	8 9		11	12 1	13			
5		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念の意識を共有している。毎年行動目標を定め徹底している。						:	8 9							17
6		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	コンプライアンスの重要性を社員に徹底し、年に一度できているか確認している。石油元請け業社からの行動規範を厳守し、毎年確認している。													16	
7		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	社員の役割分担を決めるリーダーを設置し、効率的な仕事の仕組みづくりをしている。													16	
3 組織		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	お米: 県のオリジナル米を採用し、商品化することで知名度に貢献している。 農家に対して は減農薬米をお願いしている。 石油: 元請け石油会社との協定厳守。 消費者への火器取扱喚起を行っている。													16	17
体		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	PL法の厳守、保険に加入している。 石油:配達時の漏油対応を決めている。お客様の漏油にはすぐに駆け付けるようにしている。 お米:事故発生時の回収方法を決めている。													16	
		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動 が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	ボランティア団体に所属することで意識を高めている。 長野県SDGs推進企業登録制度に参加し、SDGs達成に取り組んでいく。													16	
1		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	BCPは作成していないが、災害発生時の人員体制、避難場所の徹底、社員の連絡網を整備している。							9		11		13		16	
2		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	後継者あり							8 9							17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9 1	0 1	1 12	2 13	14	15	16

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、 「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)